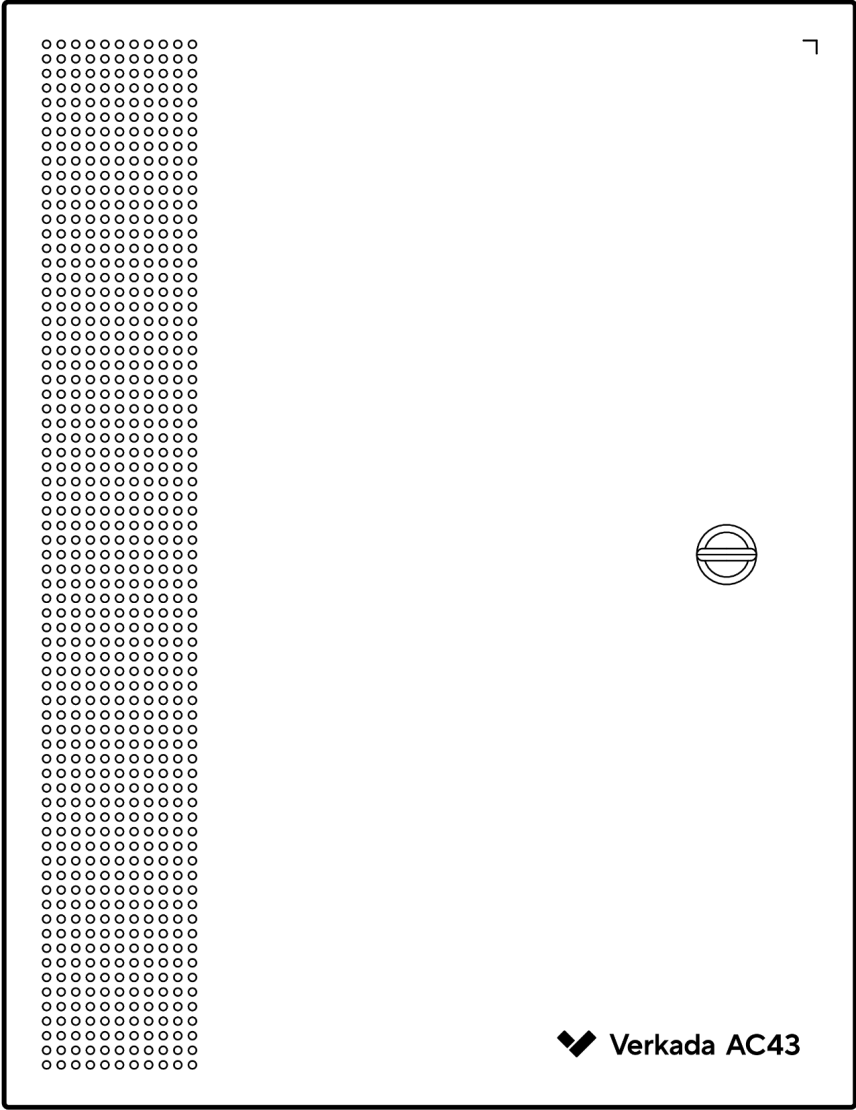


AC43 4ドアコントローラ



ドキュメント

ドキュメントの詳細

バージョン

V1.1 20260527

(V1.0: 2026年5月6日公開済み)

ドキュメントID: AC43設置ガイド

ファームウェア

ファームウェアのバージョンは、Verkada Command
(command.verkada.com)で確認できます。

製品モデル

これはAC43-HWおよびAC43-HW-Gの設置ガイドです。

アクセスコントロールのレベル

- 攻撃レベル/グレードレベルI
- 耐久性レベル/グレードレベルI
- 回線セキュリティレベル/グレードレベルI
- 待機電力レベル/グレードレベルI

UL294性能レベル

- 攻撃レベル: レベルI
- 耐久性レベル: レベルI
- 回線セキュリティレベル: レベルI
- 待機電力レベル: レベルI

CAN/ULC-60839-11-1

- グレードの割当: グレードI

© Copyright 2026 Verkada Inc.無断複写・転載を禁じます。

VerkadaおよびVerkadaロゴは、Verkada Inc.（「Verkada」）の登録商標またはサービスマークです。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

Verkadaは、随時予告なしに本ドキュメントを変更することがあります。掲載されている情報は不正確または古い情報である可能性があり、Verkadaは本ドキュメントの内容を維持、管理する義務を負いません。すべての情報は「現状有姿」で記載されており、明示または黙示を問わず、一切の保証をいたしません。Verkadaは、本ドキュメントの使用に起因するあらゆる損害（直接的、間接的、特別、偶発的、懲罰的、または結果的損害を含むがこれらに限定されない）に対する責任を負いません。

Verkada製品に関する知的財産権は、すべて Verkadaの独占的な所有物であり、Verkadaに帰属するものとします。Verkada製品の使用に関しては、Verkadaのエンドユーザー契約または Verkadaとのその他の締結された契約に従うものとします。Verkada製品を使用または配布するための明示的または黙示的なライセンスが、本ドキュメントにより付与されることはありません。

Verkadaの事前の書面による同意がない限り、本ドキュメントの販売、再販、使用許諾、再許諾を行うことはできず、譲渡することもできません。Verkadaの書面による明示的な同意がない限り、本ドキュメントの全部または一部を複製することはできません。

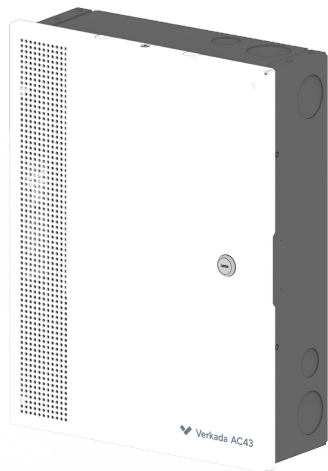
警告



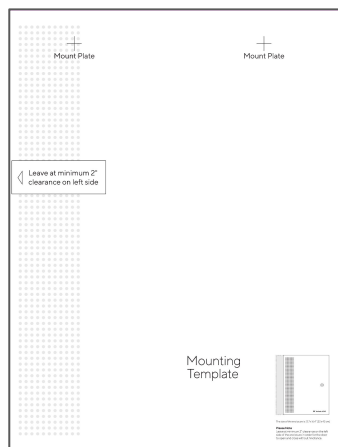
資格を持つ技術担当者が本製品の設置・メンテナンスを常に行う必要があります。



はじめに 同梱物



4ドアコントローラ



取付テンプレート



壁用マウント



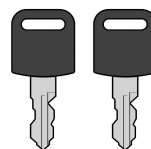
ACケーブル



ドライバー



合板用ネジ
(M5、長さ25.4 mm)
(4本)



鍵
(2本)



SLAバッテリーケーブル

必要なもの

- 有効なインターネット接続
- スマートフォンまたはノートパソコン
- #2プラスドライバーと電動ドリル
- 水準器

接続方法

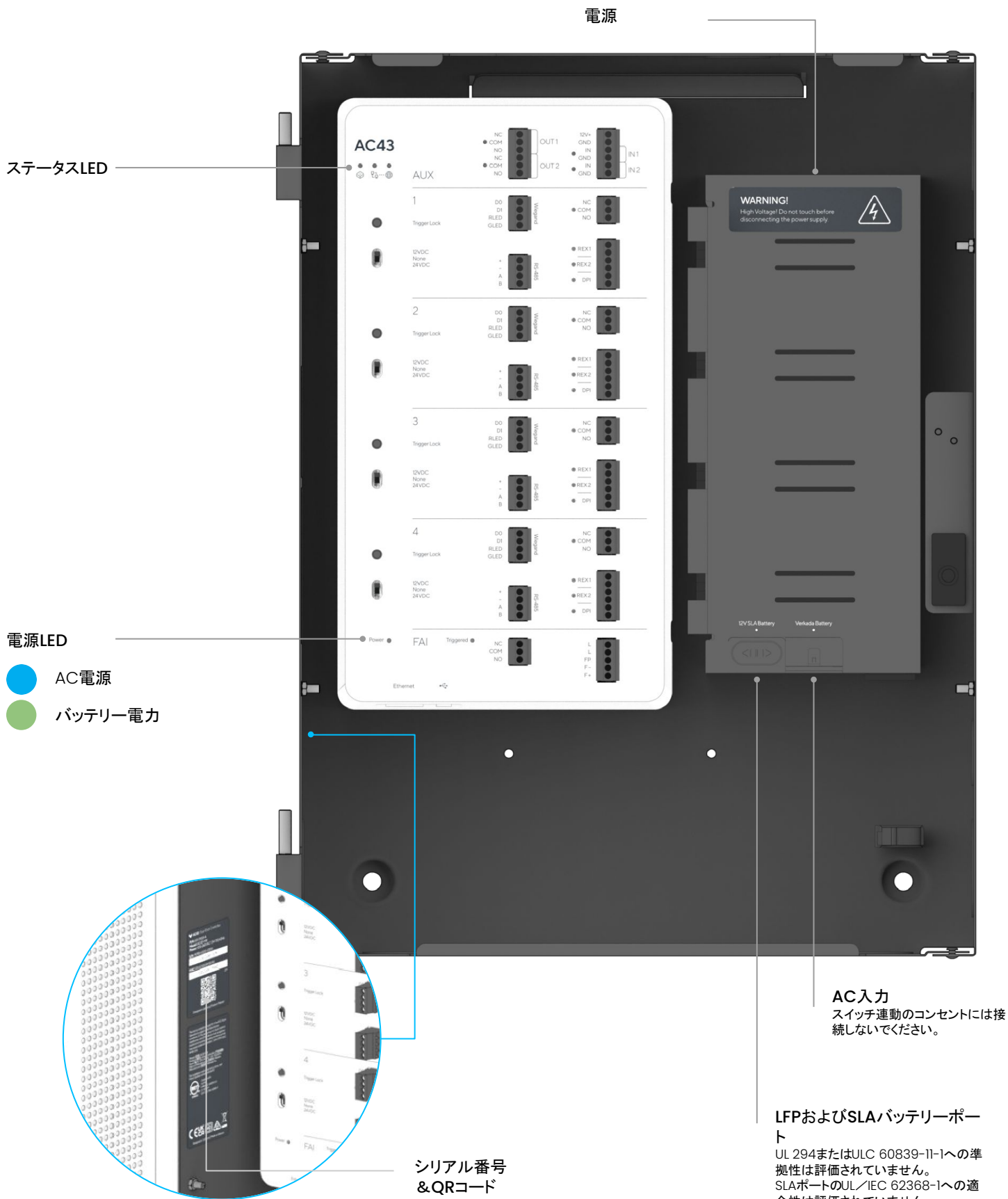
コントローラ下部のイーサネットポートを使って AC43 をネットワークに接続します。AC43電源を電源コンセントに差し込みます。

100~240 VAC (50/60 Hz)に対応しています。

AC43をネットワークと電源に接続したら、verkada.com/startにアクセスしてください。

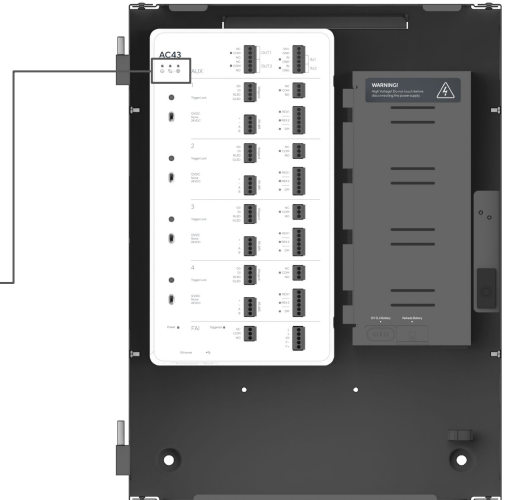
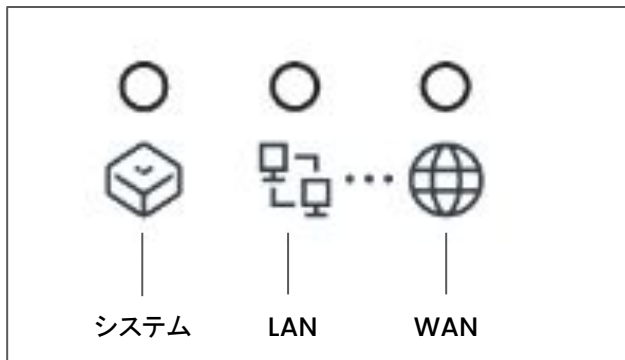
設置手順の詳細については、以下をご覧ください。
verkada.com/support

はじめに
概要1/3



はじめに
概要2/3

ステータスLED



システム



ステータス	色／パターン
実行中、接続済み	  
オンで起動中	  
ファームウェアの更新中、接続中	  
エラー／問題	  

LAN



ステータス	色／パターン
ローカルに接続済み	  
IPアドレスなし	   1回
IPの重複	   2回
ゲートウェイなし	   3回
スイッチなし	   4回

WAN



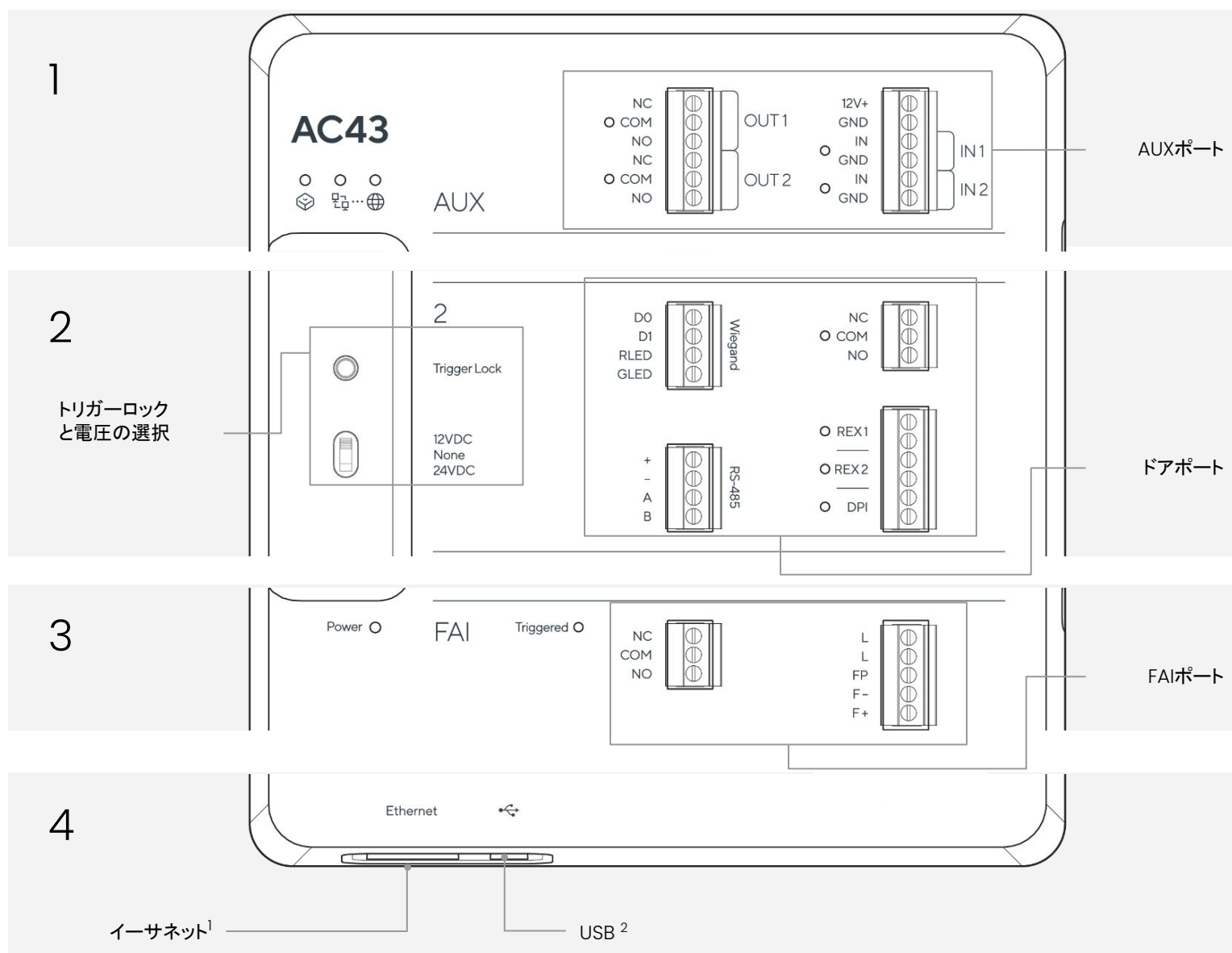
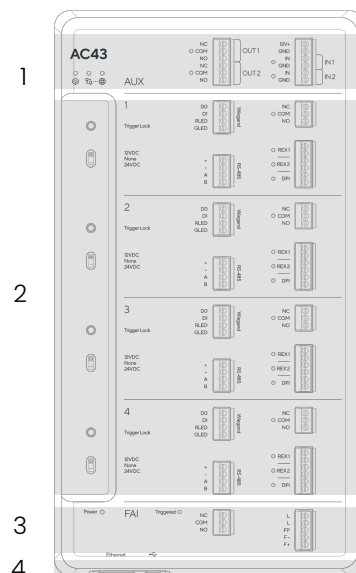
ステータス	色／パターン
インターネットに接続	  
DNSエラー	   1回
NTPエラー	   2回
Commandに接続されていません	   3回

はじめに

概要 2/3

コントローラの特徴

- 1 AUX用のポート。
- 2 ドア1~4用のポート。すべてのドアポートの機能は同じです。
- 3 火災警報インターフェース (FAI) 用のポート。
- 4 イーサネット、USB、UPS、ドアタンパー用ポート。



¹ イーサネットは、UL 294およびULC 60839-11-1に準拠した補助的な監視用途に使用されます

² USBのUL294またはULC 60839-11-1への準拠性は評価されていません

はじめに

推奨する検査項目

AC43の正常な動作を確保するために、6か月ごとに次のインターフェースを確認することをお勧めします。

- 各入力を隣接するGNDポートに短絡し、LEDが点灯することを確認します。
- マルチメーターを使用して、リレー出力間の期待されるインピーダンスを確認します。
 - NCとCOM全体でクローズ
 - NOとCOM全体でオープン
- マルチメーターを使用して、12 V AUX出力、リレー接点出力、リーダー電源出力に正しい電圧が供給されていることを確認します。
- リーダーのシールドケーブルとその他のAUX配線(ある場合)が筐体の接地しているネジに正しく接続されていることを確認します。
- バックアップバッテリーを使用している場合は、設置、保守、その他の安全ガイドラインとバッテリーメーカーの推奨事項に従ってください。

はじめに

AC43 技術仕様

消費電力	最大98 W
AC電源入力	100～240 VAC 50／60 Hz 最大1.5 A
入力	ドアごとにREXドライ接点入力2点 ドアごとにDPIドライ接点入力点 補助ドライ接点入力2点
リーダー	ドアごとにリーダーポート台 (Verkada／RS-485またはWiegand) リーダーの消費電流はリーダー1台あたり600 mA未満でなければなりません <i>注: 最大4台のリーダーに同時に電力供給</i>
リレー出力	ドアごとにリレー1点 (ウェットまたはドライ) ウェットリレー接点スイッチ切替電力 12V動作:最大700mA 24V動作:最大350mA ドライリレーの最大パルスルー電力 24VDC @ 2A (負荷抵抗) 補助ドライ接点リレー2点
補助電源	12 V @ 250 mA 1個
寸法	417 x 321 x 116.25 mm
重量	6.35 kg
動作温度	0～50°C、湿度5～90%
コンプライアンス	FCC Part 15 Class A、ICES-3 Class A、CE、UKCA、RCM、VCCI、UL 294、UL 294に基づくクラス2電力制限回路、CAN／ULC 60839-11-1、UL 62368-1、CSA C22.2 No. 62368-1、IEC 62368-1、NDAA
接続方法	イーサネット: 10／100／1000 Mbps RJ-45 (ネットワーク接続用) USB 2.0
付属品	ロックキーとマイナスドライバー
取り付けオプション	取付プレートと木ネジ4本

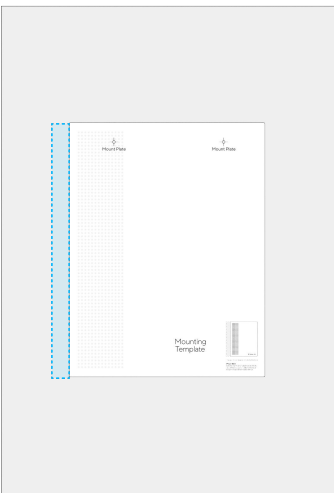


設置方法

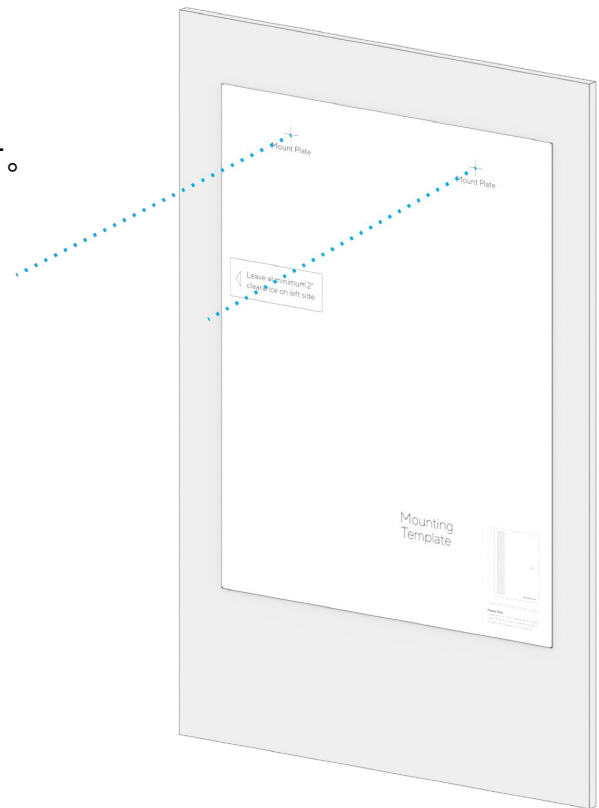
取り付け1/4

設置キットに同梱されている紙の取付テンプレートを使用して、AC43を取り付ける壁面スペースを把握します。

取付テンプレートを使用して、壁用マウント用の下穴を開けます。

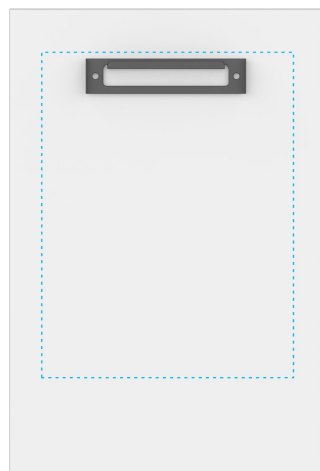


注意事項 筐体は417 x 321 x 116.25 mmです。ドアの開閉に支障がないよう、筐体の左側に約5 cm (2インチ) 以上の隙間を空けてください。

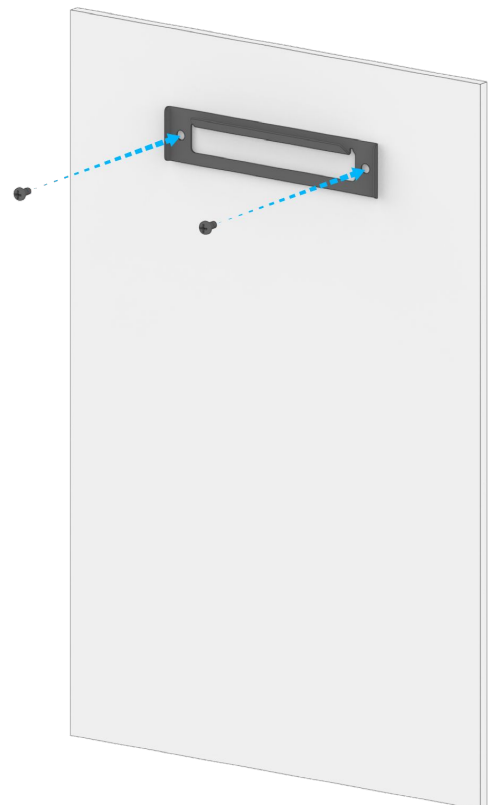


付属のネジを使って、壁用マウントを壁に取り付けます。

取り付けると、筐体は壁用マウントの上部から約40 cm (16インチ) 下に伸びます。



注意事項 付属のネジは合板への取り付けを想定しています。
その他の壁材質の場合は、適切な耐荷重ファスナーを使用してください。

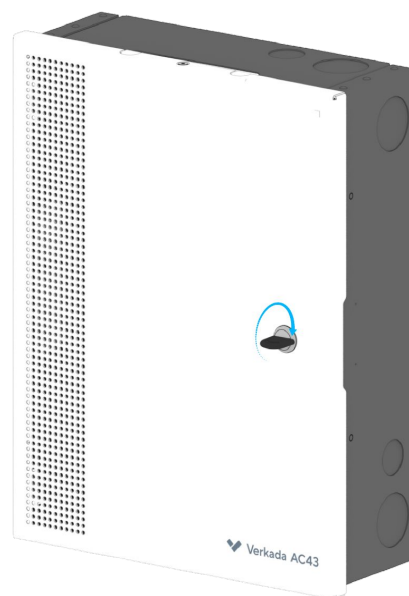


設置方法

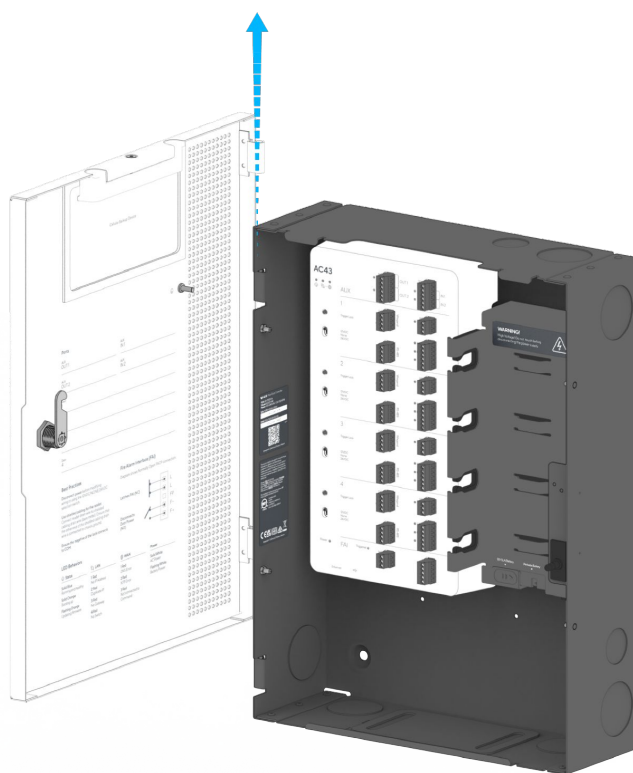
取り付け2/4

付属の鍵を使用し、筐体のドアのロックを解除して開きます。

ドアの内側から保護用のボール紙を取り外します。



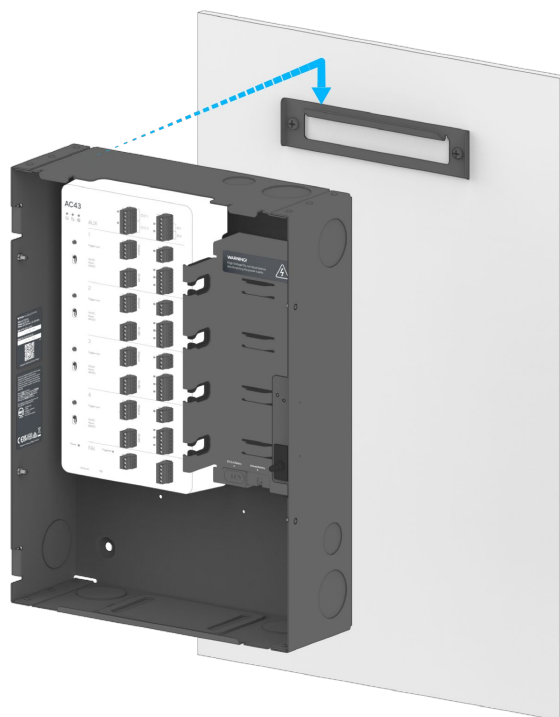
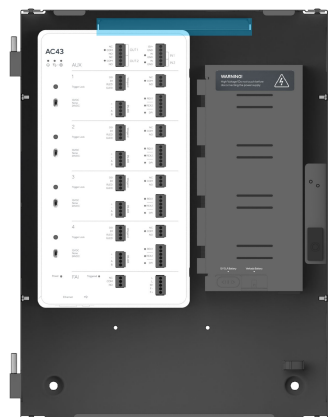
ドアを上スライドさせて取り外します。



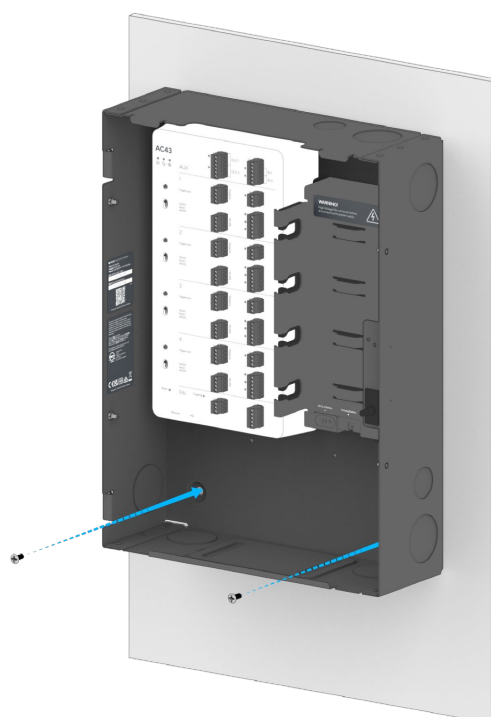
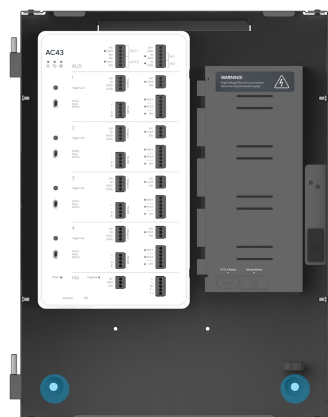
設置方法

取り付け3/4

筐体を壁面マウントに慎重にはめ込みます。



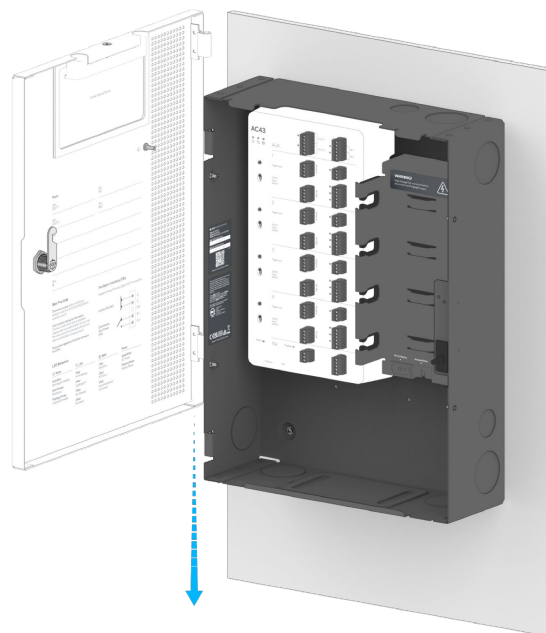
筐体の底部にある穴を使用して、筐体を壁面に固定します。



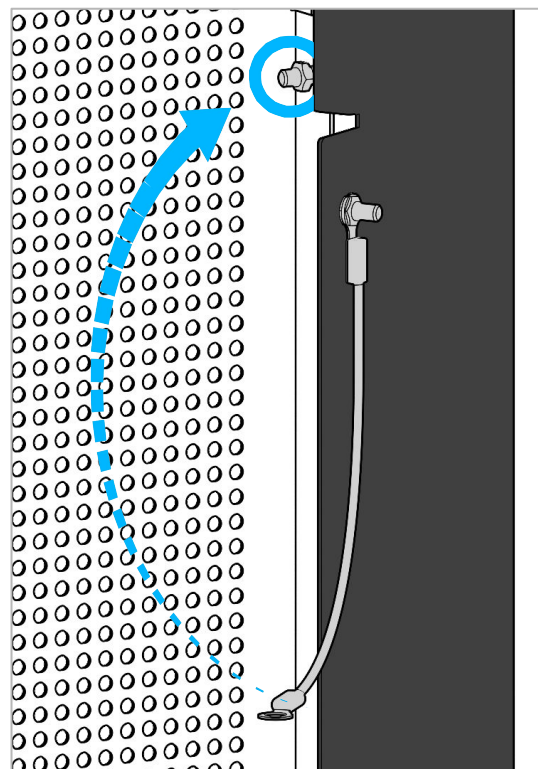
設置方法

取り付け4/4

ドアを筐体に再度取り付けます。



筐体からドアにアースケーブルを接続します。



設置

推奨配線

Verkada AC43は、RS-485を介したVerkadaリーダーおよび標準のOSDPリーダー、ならびに標準のWiegandリーダーに対応しています。下の図は、Verkada AC43での使用に推奨される電線のタイプを示しています。最適なパフォーマンスを維持するため、すべてのリーダーでシールド付きツイストペアケーブルの使用が必須となります。電源(／-)とデータ(RS-485 A／B、Wiegand D0／D1／RLED／GLED)には、別々のツイストペアを使用することをお勧めします。配線方法はNational Electrical Code、ANSI／NFPA 70に準拠するものとします。すべての出力回路はUL 294に基づくクラス2電力制限回路です。

接続	AWG	シールド付きツイストペアケーブルが必要か？	長さ
Verkadaリーダー(第4世代以降)	22	あり	最大150 m(500フィート)
	20	あり	最大370 m(1200フィート)
	18	あり	最大410 m(1350フィート)
標準OSDPリーダー(RS-485)	22	あり	最大150 m(500フィート)*
	20	あり	最大370 m(1200フィート)*
	18	あり	最大410 m(1350フィート)*
Wiegandリーダー	22	あり	最大30 m(250フィート)*
	20	あり	最大90 m(300フィート)*
	18	あり	最大150 m(500フィート)*
DPI／REX／AUX入力	22	ナミビア	最大460 m(1500フィート)
	20	ナミビア	最大460 m(1500フィート)
	18	ナミビア	最大460 m(1500フィート)

* サードパーティ製リーダーの電力要件は製品によって異なります。電圧および電流の要件については、各サードパーティ製リーダーのデータシートを参照してください。また、電圧降下計算機を用いてACUからの12 V出力に対し、配線距離による電圧降下を考慮しても、リーダーに供給される電圧が正常な動作に十分であることを、必ず確認してください。

AC43とVerkadaリーダー(または高性能なサードパーティ製標準OSDPリーダー)間のRS-485配線距離が長くなる場合、データ線(AおよびB線)の最大配線距離610 m(2000フィート)まで、AC43との接続が可能です。リーダーには十分な外部電源を供給する必要があります。

電圧および電流の要件については、ロックのデータシートを参照してください。また、電圧降下計算機を用いてACUからの12 Vまたは24 V出力に対し、配線距離による電圧降下を考慮しても、ロックに供給される電圧が正常な動作に十分であることを、必ず確認してください。

シールド配線と接地

AC43では、特にカードリーダーに対してシールドケーブルを使用する必要があります。

- リーダーケーブルの束にあるドレインワイヤ(金属線)をシールドケーブルのドレインワイヤに接続します。次に、シールドケーブルのもう一方の端にあるドレインワイヤをアースに接続します。
- 不適切な接地とシールドが製品の意図しない動作を引き起こす可能性があります。



設置

必要なネットワーク設定

AC43をローカルエリアネットワーク(LAN)に接続するには、DHCPでイーサネット接続を使用する必要があります。AC43と通信するにはファイアウォール設定を行う必要もあります。

TCPポート443

UDPポート123(NTP時刻同期)

設置方法

ドアの接続1/5

ドアポートのForm Cリレーは、乾式または湿式で動作します。AC43は、最大700 mAの12 Vロックと最大350 mAの24 Vロックに電力を供給します。

なし／ドライ

AC43は、ロック装置（通常は外部電源と併用）に電力を供給しません。

ウェット

AC43は、ロック装置に2 Vまたは24 Vの電力を供給します。

警告

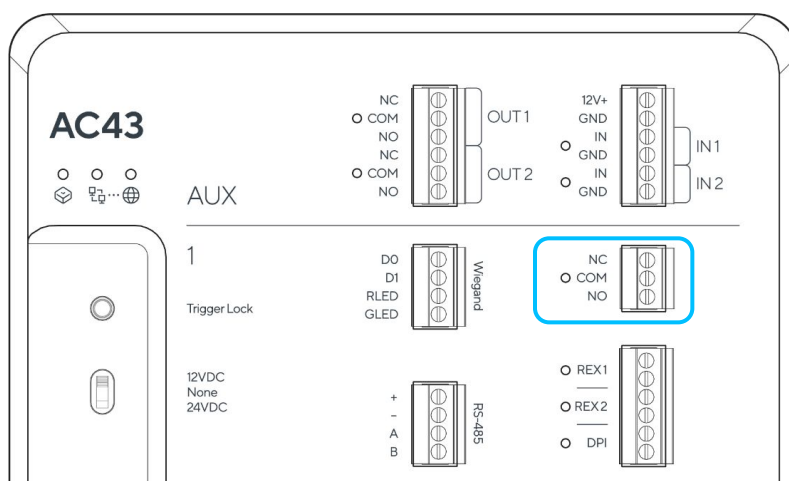


配線、リーダー、ロック、他の周辺機器の取り外しまたは挿入を行う前に、必ずAC43とロック装置が電源から外れていることを確認してください。

1. フェイルセキアロック装置とフェイルセーフロック装置を配線する

フェイルセキアとフェイルセーフは、ロック装置を設定するための方法です。

- フェイルセキア装置は、停電の際に**ロック**します。通常はNO（ノーマルオープン設定）を使用します。
- フェイルセーフ装置は、停電の際に**ロック解除**します。通常はNC（ノーマルクローズ設定）を使用します。

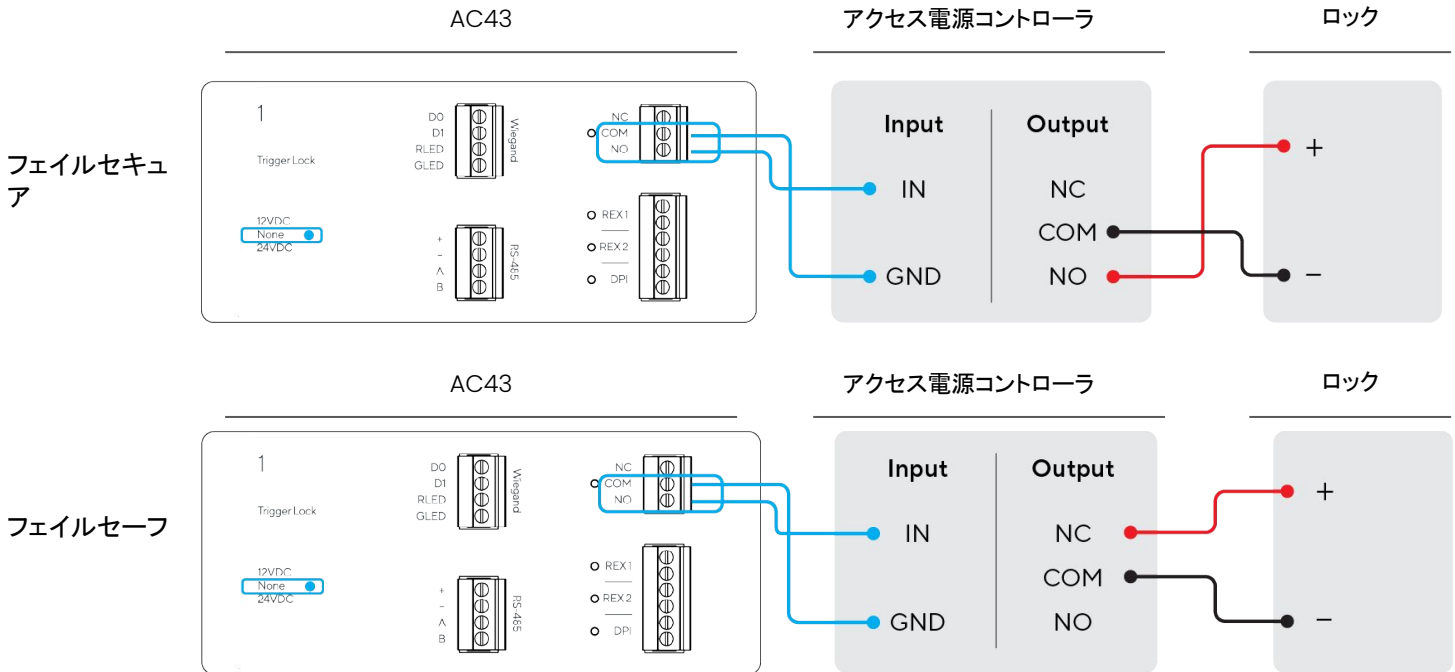


設置

ドアの接続2/5

2a. ロックの接続(ドライ)

ドライ接点を使用するために外部電源を使用する場合は、ドア電源選択スイッチで「なし」が選択されていることを確認してください。



2b. ロックの接続(ウェット)

湿式設定では、ロック装置の仕様に記載された正しい電圧で各ドアの電源選択が設定されていることを確認してください。

- 12ボルトのロック装置の場合は「12 VDC」に設定します。
- 24ボルトのロック装置の場合は「24 VDC」に設定します。

AC43の定格電力は次のとおりです。

12 Vロックは最大700 mA、24 Vロックは最大350 mAに対応しています。

警告

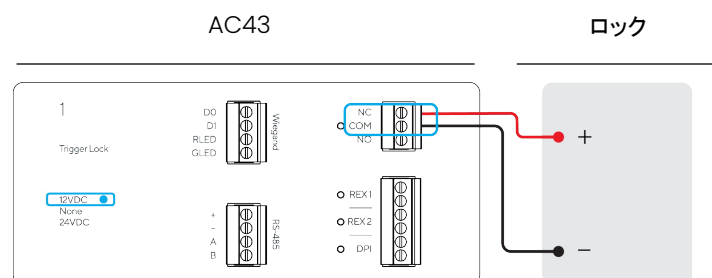


湿式設定でロックを接続する場合は、以下の図に示すように、ロックのマイナスがCOMポートに接続されていることを確認してください。

フェイルセーフ

ロック(+)プラスはNCに接続

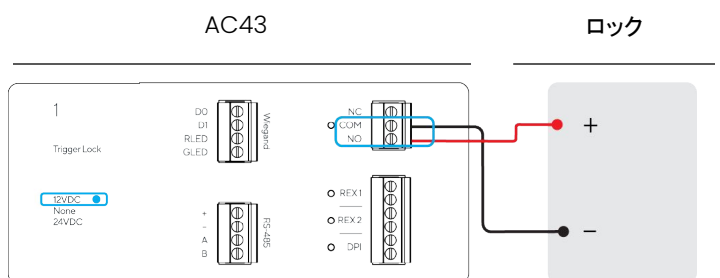
ロック(-)マイナスとアース線はCOMに接続



フェイルセキュア

ロック(+)プラスはNOに接続

ロック(-)マイナスとアース線はCOMに接続

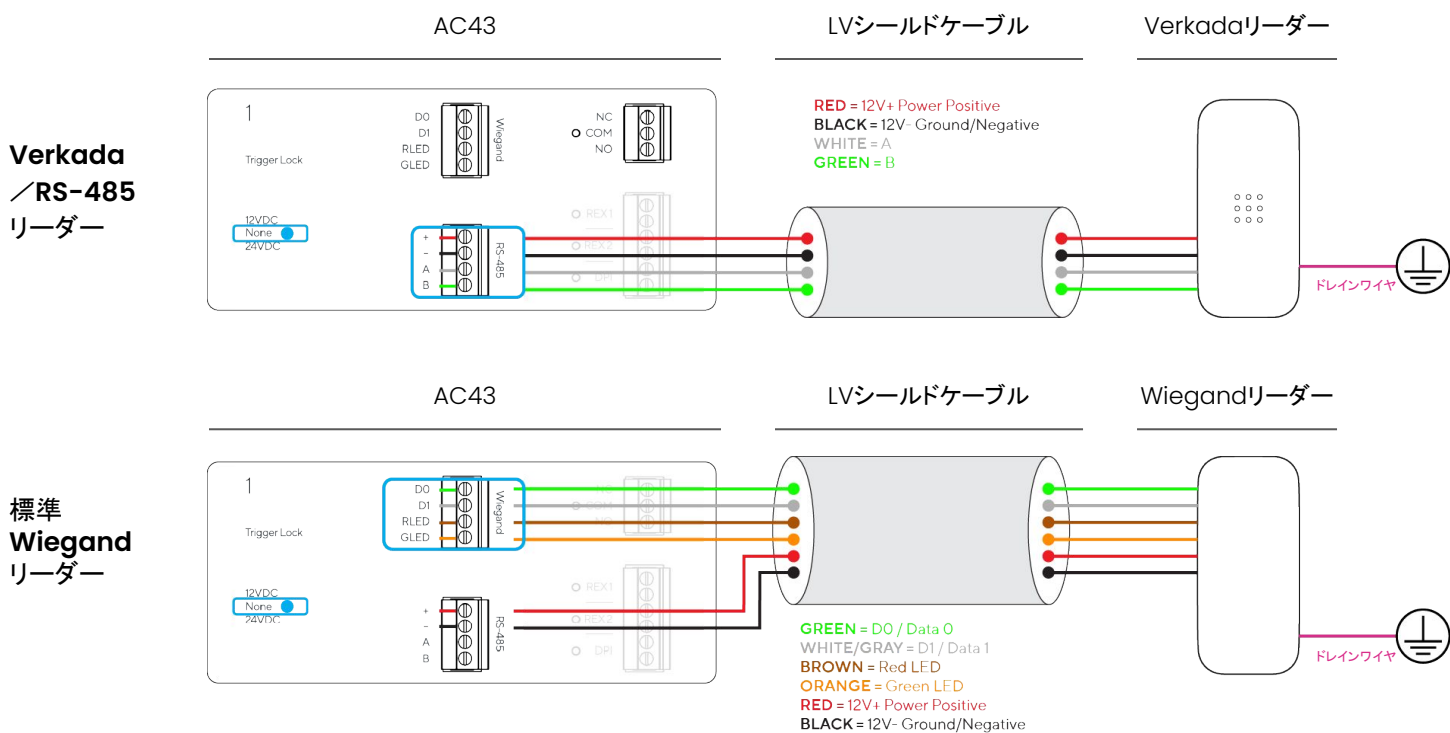


設置方法

ドアの接続3/5

3. リーダーを接続する

AC43は、「+ (VIN)」および「- (GND)」接続を介して12 V・最大250 mAの電力をリーダーに供給します。リーダー用電源出力は、最大750mAまでのヒューズ保護が備わっています。標準のWiegandリーダーは上部の4点のポート入力を使用(下部ポートの+と-から電力を供給)しますが、Verkada/RS-485リーダーは下部の4点のポート入力を使用します。シールドケーブルのドレインワイヤは、最も近いAC43の筐体のアースに固定してください。



Verkada/RS-485リーダー

配線の色	信号
赤色	12 V電源+
黒色	12 V電源-
ホワイト	A
緑色	B

Wiegandリーダー

配線の色	信号
赤色	12 V電源+
黒色	12 V電源-
緑色	データ0
白色／グレー	データ1
茶色	赤色のLED
オレンジ色	緑色のLED

設置方法

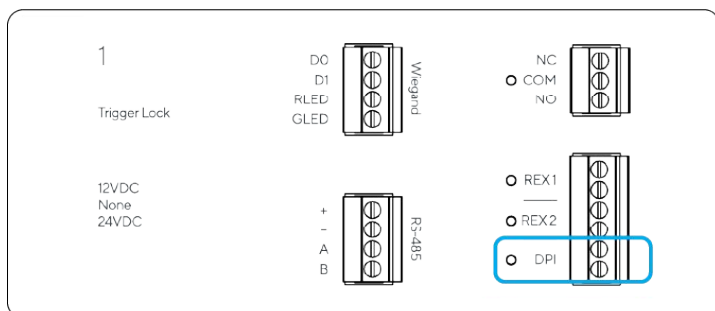
ドアの接続 4/5

4. 入力を接続する

DPI(ドア位置インジケータ)と退出要求 REX)の入力のいずれもドライ接点です。これらの入力の設置は任意です。Verkada Commandで設定できます。

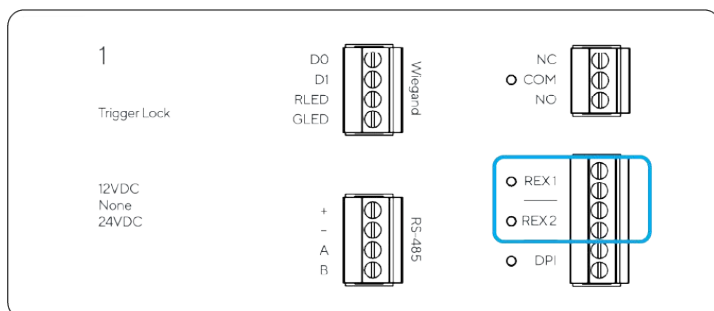
ドア位置インジケータ

Verkada AC43は、DPIが
ノーマルクローズ(NC)となることを想定しています。



退出要求 (REX)

Verkada AC43は、REXが
ノーマルオープン(NO)となることを想定していま
す。



REXはVerkada Commandでロック解錠するように設定できます。これは、電磁ロック錠で最も一般的な設定です。REX
ロック解除時間も設定できます。

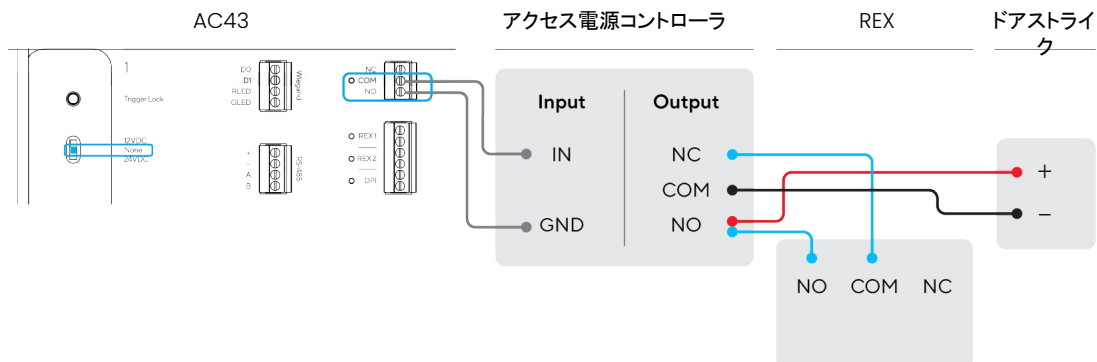
設置

ドアの接続5/5

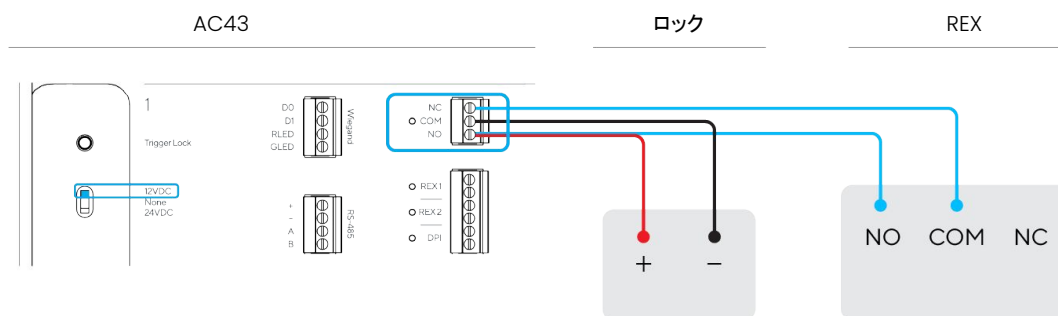
5a. ラッチ受けとREXを配線する

安全関連の用途の場合、REXをラッチ受けと並列に配線します。必要に応じて、追加でEXスイッチとセンサーをドアカセットに配線できます。

ドライ構成



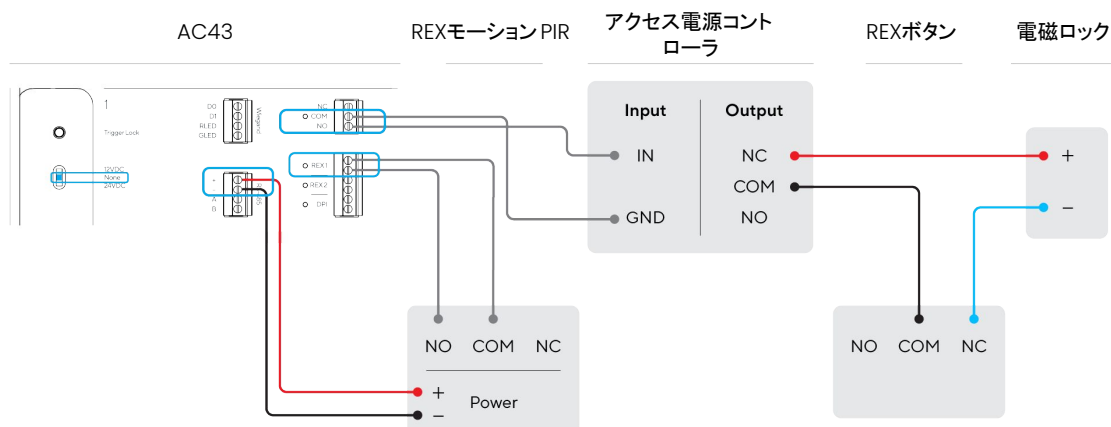
ウェット設定



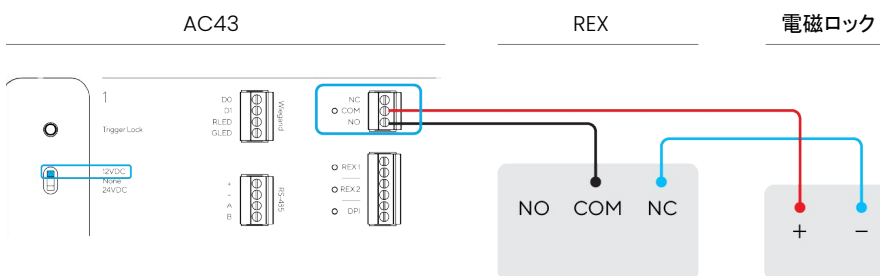
5b. 電磁ロック錠とREXを配線する

安全関連の用途の場合は、電磁ロック錠とREXを直接配線します。必要に応じて、追加でEXスイッチとセンサーをドアカセットに配線できます。

ドライ構成



ウェット設定

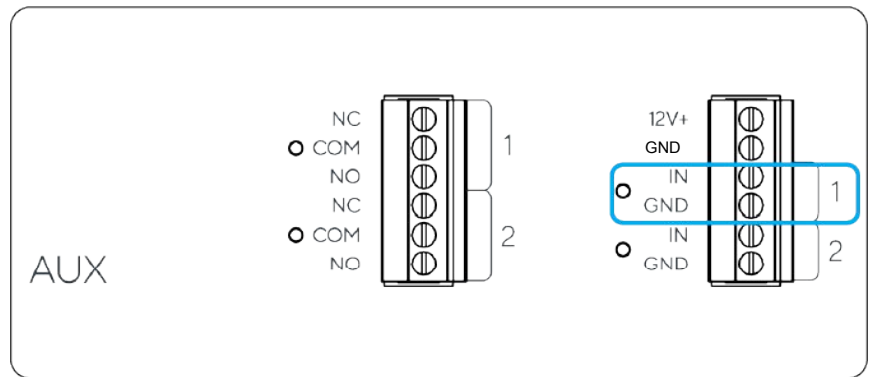


設置

AUX

AUX入力

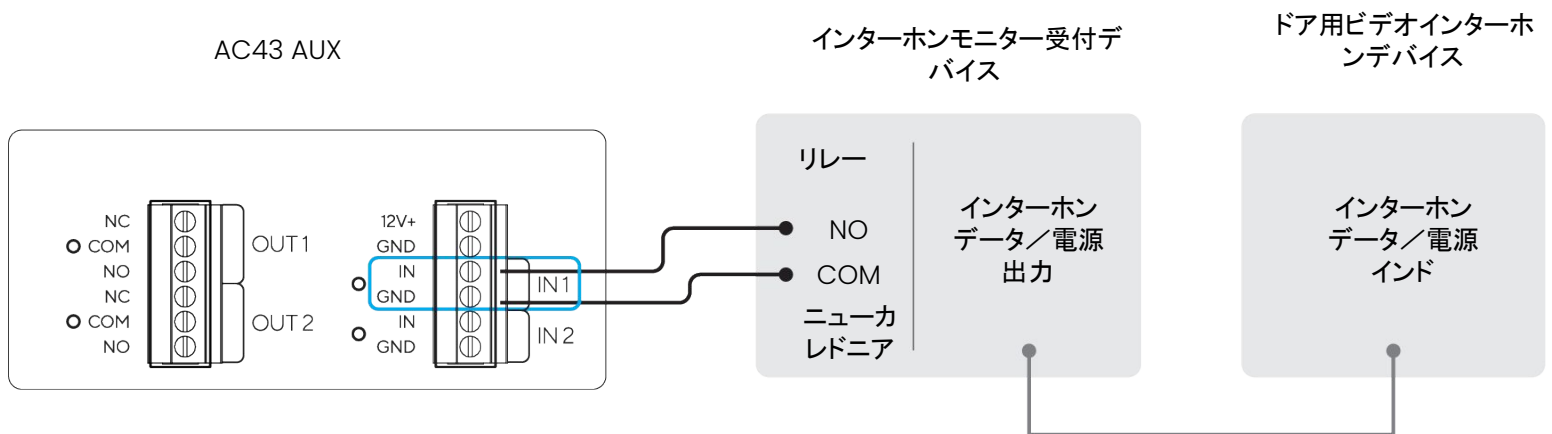
Verkada AC43には2点のAUX入力があります。AC43はデフォルトで両方のAUX入力がノーマルオープン(ノ)であることを想定していますが、この動作はCommandでノーマルクローズ(NC)に変更できます。



AC43のAUX入力を使用すると、インターホンやパニックボタンなどのデバイスを接続できます。関連するすべてのイベントはCommandに記録されます。

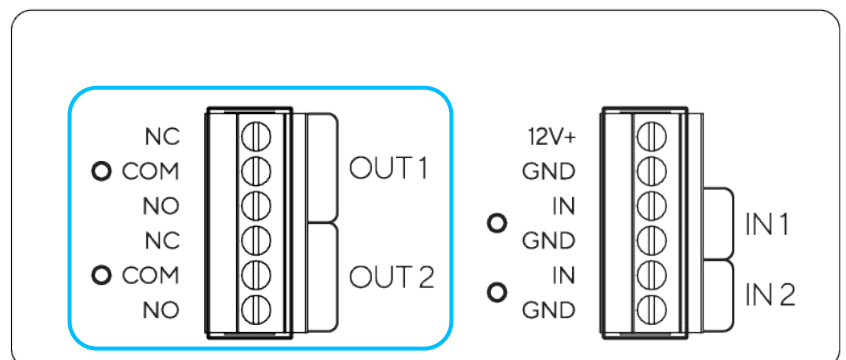
AUX入力はCommandでプログラミングして、ロックダウンを開始したり、ドア(または一連のドア)をロック解除したりできます。今後、より多くの補助機器への対応を拡充していく予定です。

AUXサードパーティ製インターホンの配線図の例



AUX出力

さらに、AC43には2点のAUX Form Cリレーがあります。この2点のAUXリレーは、ロックダウン中に出力をトリガーするようにプログラミングできるため、ロックダウンが開始されたときに自動ダイヤル装置、ストロボライト、音響装置などを作動させることができます。



設置

FAIのセットアップ1/2

ノーマルクローズ(NC)入力

火災警報制御パネル(FACP)からのノーマルクローズの火災警報入力は、FAI-とFAI_Pの間に配線する必要があります。

ジャンパー線はFAI+とFAI_Pの間に接続する必要があります。

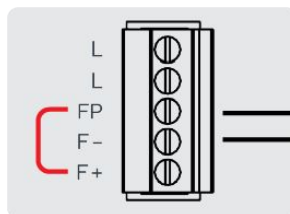
接点が開くと、AC43のFAIが作動し、4点の全リレー出力への12 V/24 V電力が無効になります。つまり、FAIがトリガーされている間、すべての湿式ロックは事実上乾式になります。

重要事項



この設定では、FAI+とFAI_Pをローカルでジャンパー線で接続する必要があります。

AC43

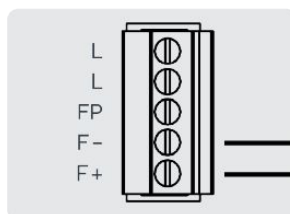


ノーマルオープン入力

FACPからのノーマルオープンの火災警報入力、FAI+とFAI-の間に配線する必要があります。

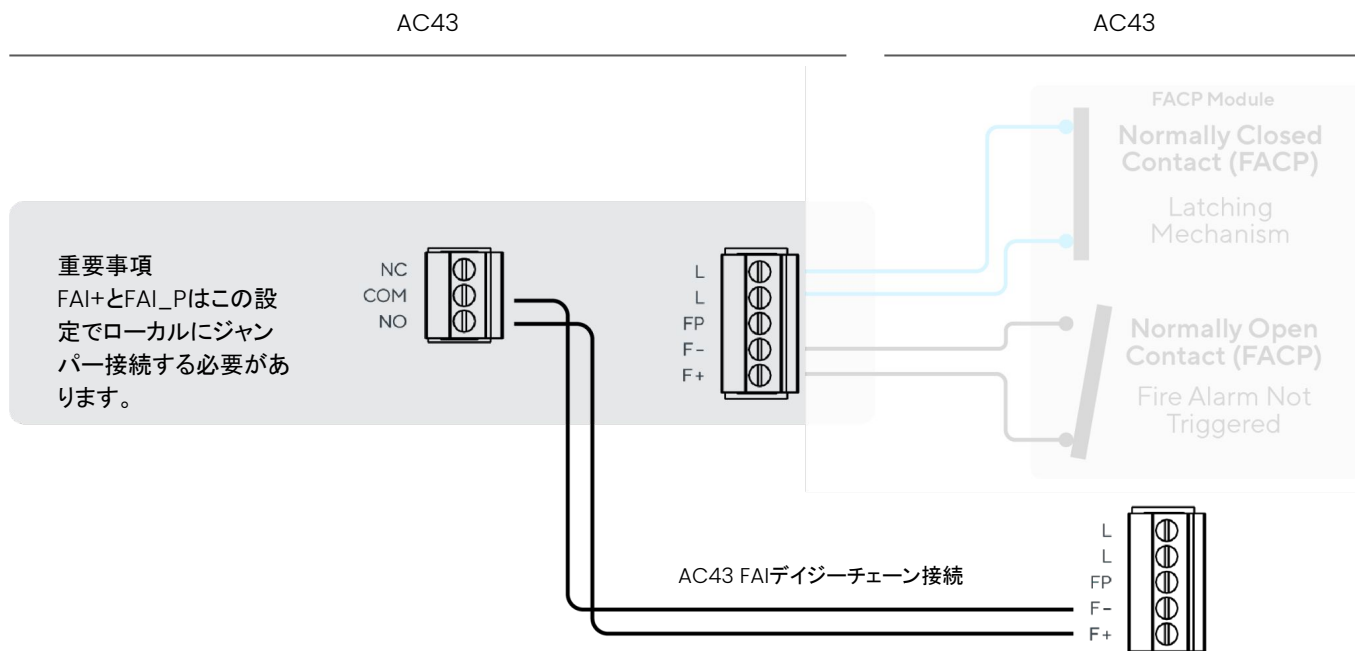
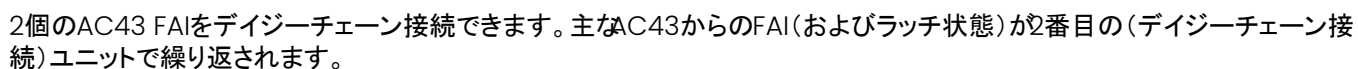
接点が閉じると、AC43のFAIが作動し、4点の全リレー出力への12 V/24 V電力が無効になります。つまり、FAIがトリガーされている間、すべての湿式ロックは事実上乾式になります。

AC43



FAIのセットアップ^o 2/2

FACPからのオプションのラッチ入力はJとLの間に通常閉設定で接続できます。ラッチが有効な場合FAIが作動します。リセットされるまで作動した状態が続きます。リセットはFAIが非アクティブ化され、ラッチ入力が一時的にオープンになると達成されます。



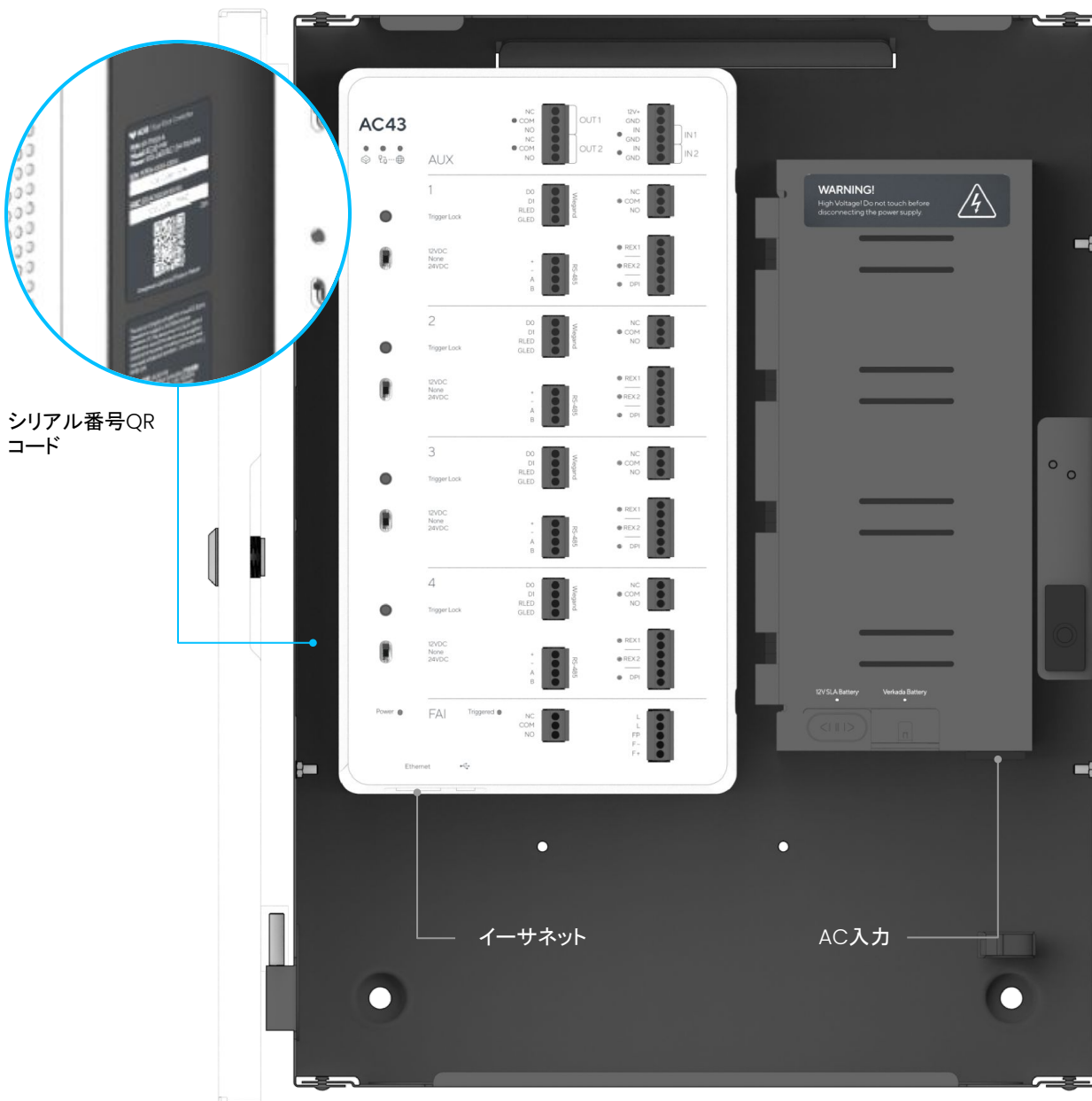
設置

接続方法

コントローラ下部のイーサネットポートを使ってAC43をネットワークに接続します。

付属のACコード(100-240 VAC)を使用して、AC43電源を接地された電源コンセントに接続します。
ストreinリリースのため、ACコードの配線に使用するノックアウト穴のサイズに合わせて3/4インチ(19 mm)または1/4インチ(32 mm)のブッシングを使用してください。

AC43をVerkada Commandアカウントに追加するには、AC差込口に印刷されているシリアル番号(または注文番号)をデバイスを追加]ページ(command.verkada.com/add-device)に入力します。



設置

アンチパスバック

AC43はアンチパスバックに対応しています。これにより、ユーザーがエリアに適切に入ってから退出し、エリアから適切に出てから再び入るようにすることで、エリアのセキュリティを強化できます。

アンチパスバックを使用すると、ユーザーがエリアに入った後にバッジを別の人に渡し、その人が同じエリアに入ることができないようにすることができます。さらに、アンチパスバックにより、バッジアウトポリシーを適用できます。このポリシーでは、ユーザーはエリアから出るときにバッジを使用する必要があります。使用しなかった場合、再び入ろうとしたときにアンチパスバック違反になります。

アンチパスバックルールは、アクセスコントロールエリアの設定に基づいています。アクセスコントロールエリアはサイトに合わせて設定され、入口ドアと出口ドアのセットによって定義されます。

アンチパスバックを設定するには、以下のガイドをこの順序で実行してください。

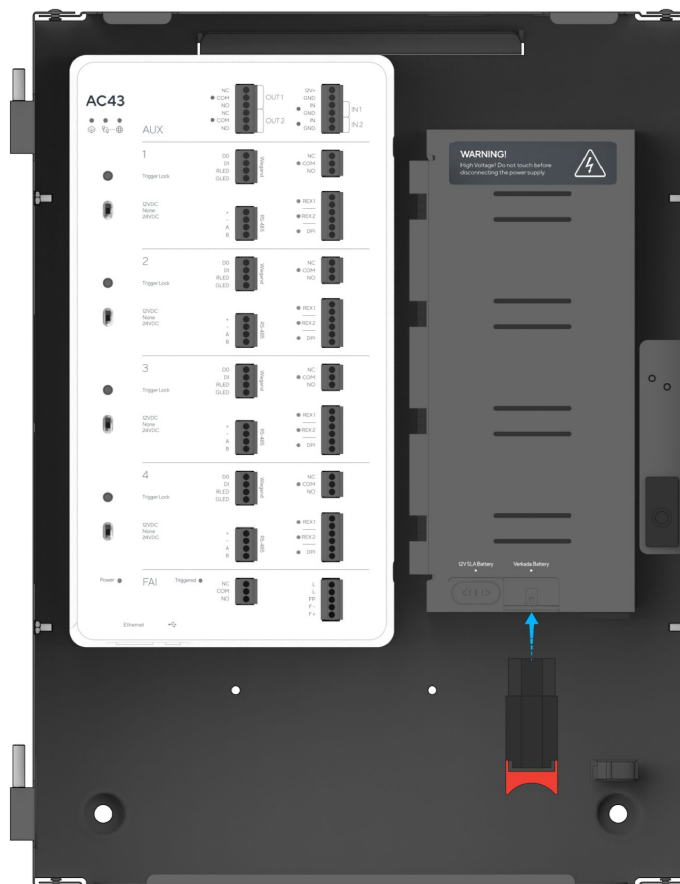
1. アクセスコントロールエリアを設定します。
2. アンチパスバックでアクセスコントロールエリアを保護します。

設置方法

ACC-C13-FTのフィールド配線付属品（オプション）

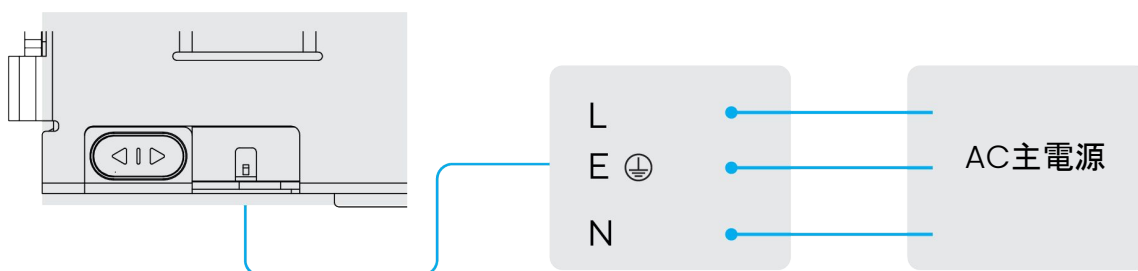
Verkada ACC-C13-FTでは、フィールド配線をオプションで選択できます。

- ACC-C13-FTのヘッド部分のネジを外し、各端子に電源ケーブルを接続します。ヘッド部分をネジで元通りに固定します。
- ACC-C13-FTをC13インレットに差し込みます。



AC43

ACC-C13-FT



設置

バッテリーバックアップ*(オプション)

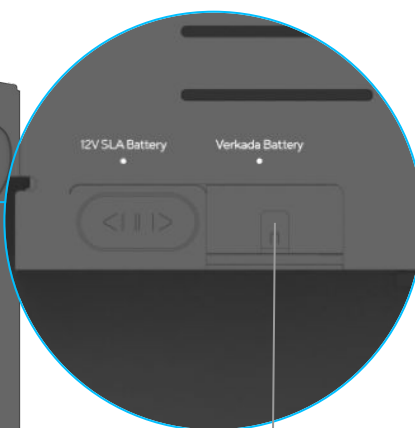
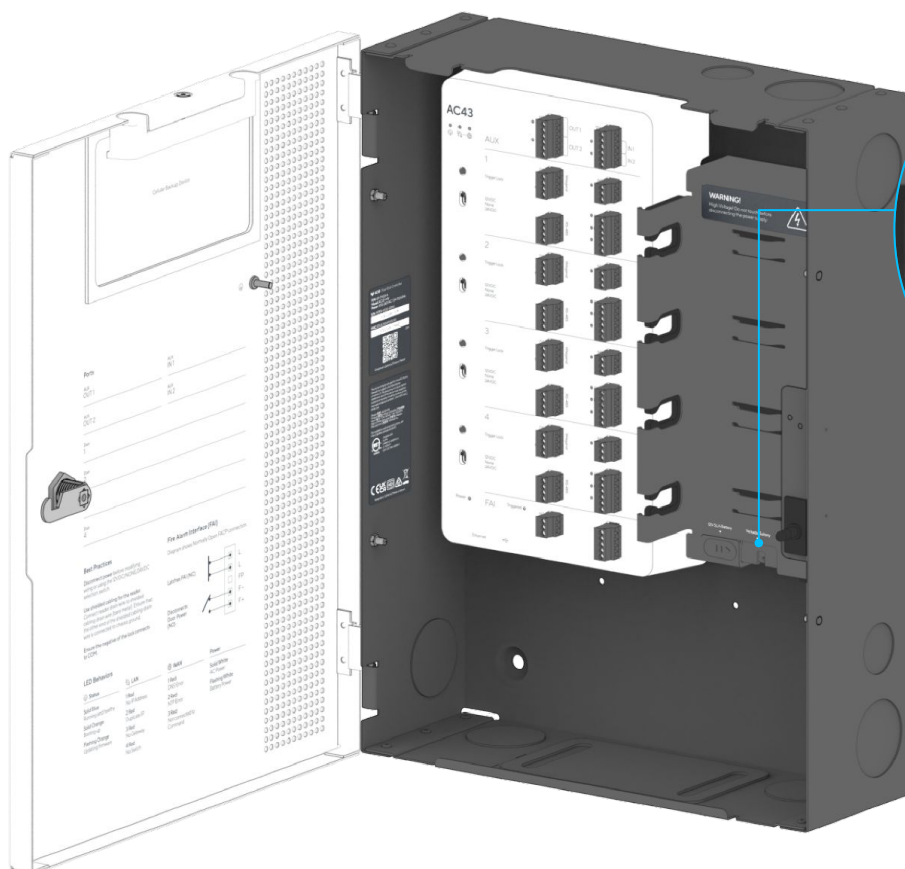
バックアップ電源として、12 V鉛蓄電池をAC43内部のコネクタに接続できます。UL1989認証済みの4.5 Ah密閉型鉛蓄電池の使用をお勧めします。当社では、筐体の底面に収まり、付属のSLAコネクタで接続できるバッテリー、ACC-BAT-4AHをご用意しています。ご希望に応じて、最大2つのバッテリーを同時に挿入できます。

12VのSLAバッテリーのみを使用してください。複数のバッテリーを使用する場合は、並列に配線する必要があります。

重要事項



バッテリーを正しく接続しないと、デバイスが損傷するおそれがあります。



Verkadaバッテリーポートの、UL/cUL/IEC 62368への準拠性は評価されていません

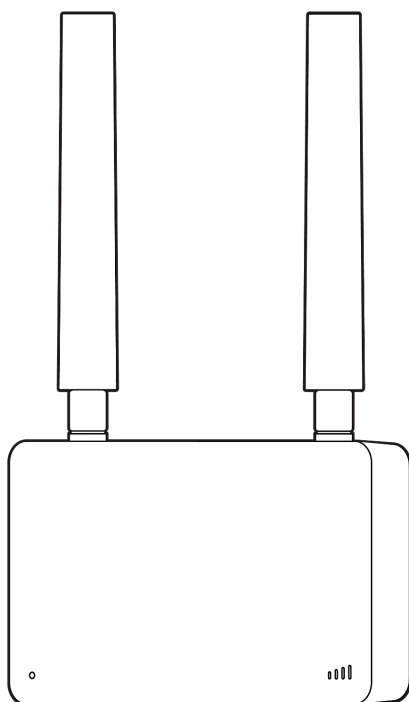
* UL 294またはULC 60839-II-1への準拠性は評価されていません

設置

ACC-CEL-LTE-2セルラー方式バックアップ通信装置 *(オプション)

Verkada ACC-CEL-LTE-2 セルラー方式バックアップ通信装置はAC43に対応しています。このデバイスの設置ガイドは[こちら](#)を参照してください。

- ACC-CEL-LTE-2に付属しているT10ドライバーを使用して、ドアからプラスチック製の挿入部品を取り外します。
- ACC-CEL-LTE-2の壁面マウントを取り外します。
- ACC-CEL-LTE-2に付属しているUSBケーブルをACC-CEL-LTE-2のUSBポートに差し込みます。
- ACC-CEL-LTE-2をBP52のドアに設置します。安全ネジが締まるまで、マグネットでユニットを一時的に固定します。
- USBケーブルをメインパネルに設置します。
- USBケーブルをBP52内部のケーブル管理機能にジップタイで固定します。



* UL 294またはULC 60839-II-1への準拠性は評価されていません

AC43コンプライアンス情報

警告	このデバイスは、外部施設への経路なしで、建物内の電源にのみ接続されます。
注	本機器は屋内および立ち入り制限区域で使用するためのものです。
FCC 認証情報	この装置は、FCC 認証規則の第 15 部に準拠しています。操作する際に、次の 2 つの条件が適用されます。 (1) この装置が有害な干渉を引き起こさず、かつ (2) この装置が受信したあらゆる干渉に耐えられる必要があり、これには望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉が含まれます。 この機器は、FCC 認証規則の第 15 部に従ってテストされ、クラス A デジタル装置の規制に準拠していることが確認されています。これらの規制は、この機器が商業環境で稼働する際に、有害な干渉に対して適切な保護を受けられるようにするために定められています。この機器では、高周波エネルギーが生成、使用、放射される可能性があり、指示に従って設置・使用しない場合、無線通信に有害な干渉が発生する可能性があります。住宅地でこの機器を操作すると、有害な干渉が発生する可能性があります。その場合、ユーザーは自費で干渉を修正する必要があります。 FCC 認証に関する注意：コンプライアンスに責任を持つ当事者が明示的に承認していない変更または修正を行うと、この機器を操作するユーザーの権限が無効になる可能性があります。
IC 認証情報	このデバイスは、ISED のライセンス免除 RSSI に準拠しています。操作する際に、次の 2 つの条件が適用されます。 (1) この装置が有害な干渉を引き起こさず、かつ (2) この装置が受信したあらゆる干渉に耐えられる必要があり、これには望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉が含まれます。 Le présent appareil est conforme aux CNR d'ISED applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes : (1) le dispositif ne doit pas produire de brouillage préjudiciable, et (2) ce dispositif doit accepter tout brouillage reçu, y compris un brouillage susceptible de provoquer un fonctionnement indésirable.
UL 294 ULC 60839-11-1	トラブルシューティング：接続されたアクセサリが適切に動作しない場合、アクセサリ接続とパネルの間に問題が発生している可能性があります。詳細については、このドキュメントの「推奨配線」と「推奨テスト」のセクションを参照してください。 電子認証の詳細 - モバイルデバイスのオペレーティングシステム要件：Apple iOS 16.0以降、Google Android 3.1.6以降 - モバイルアプリの要件：Verkada Passアプリ4.7.13以降 - ユーザー検証方法：ユーザーIDとパスワード - 認証情報の詳細：無線電子認証情報から受信した認証キー／デジタル署名キー 以下のファームウェアバージョンおよび 26ビットWiegandリーダーを使用して、準拠性をテスト済み。 AC43-HW: ac43.2026.2.9 AC43-HW-G: fips-ac43.2026.2.9 準拠性を維持するため、接続されるすべてのアクセサリは、UL 294およびULC 60839-11-1に適合したUL認定製品である必要があります。

付録

サポート

この度はVerkada製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
何らかの理由で問題が発生した場合、またはサポートが必要な場合は、24
時間年中無休のテクニカルサポートチームまで、すぐにご連絡ください。

よろしくお願いいたします。

Verkadaチーム一同

verkada.com/support